

# 防ダニ・アレルギー対策寝具インタビュー内容

## 1. アトピー・アレルギーの症状と寝具利用の実状

- ①アトピー・アレルギーの症状と寝具との関わり
- 発症時期と症状の変化（現在の症状）
  - 日常生活でどんな支障があるか
  - どんな対処を行っているか（その中で寝具の位置づけ）
    - \* 家族の話が出たら寝具との関わりを確認する
- ②初めて対策として寝具の購入をした時
- 対策寝具購入検討のプロセス（情報収集等／購入検討チャンネル）
  - 購入品選択の決め手／購入チャンネルと理由
  - 使用評価／満足・不満点・要望の詳細
  - 対策寝具として肌掛け布団について

## 2. 試用品について

- ①テスト品の使用感想 \*プリントにより肌触りは変わらない前提で評価
- 一番印象が残っていること、印象的なこと \*効果まで実感できたのか？
  - 従来品と比較して、改良されたと感じたこと
    - \*HUT 評価を活用しながら評価の背景となった情報確認
- |  |   |
|--|---|
| <p>■使用感について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 肌触りの良さ</li> <li>b. 寝床についたときの心地よさ</li> <li>c. 入眠のしやすさ</li> <li>d. 寝心地の良さ</li> <li>e. 布団がずり落ちない</li> <li>f. 取扱いのしやすさ</li> <li>g. 汗を吸収・拡散させる機能</li> </ul> | <p>■布団ケアと洗濯に関する印象について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>h. ふとんの干しやすさ</li> <li>i. 掃除機のかけやすさ</li> <li>j. 丸洗いのしやすさ</li> <li>k. 洗濯後の干しやすさ</li> <li>l. 洗濯後の乾きやすさ</li> </ul> |
|--|---|
- ②テスト品、商品特長に対する関心度
- 商品特長
    - 1) アレルギー物質の発生を抑制「アレルバスター」使用  
 繊維に付着したダニや花粉等のアレルギーを不活性化、人体に及ぼす影響を低減。  
 また非水溶性ポリマーで水に溶けないので、洗っても効果を長期間持続させることが可能。
    - 2) 機能のみではなく使い心地にもこだわる
      - ・肌触り：今までのアレルギー対策寝具と比べ圧倒的にやわらかい。
      - ・洗濯しやすさ：親水性のある中綿で洗いやすい。速乾性。
    - 3) ナチュラルなデザイン  
 今までのアレルギー対策寝具にありがちな業務用のような無機質なデザインからの脱却。  
 デザイン性と機能の両立。
    - 4) 安全性  
 高分子ポリマー系アレルギー剤は、安全性の高いポリマーだから口に入れても安心。
    - 5) 信頼性  
 日本アトピー協会からも認められている寝具。 \*日本アトピー協会の認定マーク。
- ③購入意向（総合的評価）
- 「購入」の際、求める要素とは？ ex) 季節対応性、家族に対するニーズ、価格受容性、ユーザーボイス、協会からの認定マーク
  - 希望販売チャンネル コンサルティング or セルフ（通販含む）
  - セルフの場合、魅力となる要素は？  
 どういった情報があれば購買の動機づけになるか？